

# 2017年3月期 決算補足資料

2017年5月11日  
日本ケミファ株式会社  
東証1部(4539)

## Contents

連結損益計算書概要	1
医療用医薬品概況(連結)①	2
医療用医薬品 主要品目の状況	
ジェネリック医薬品事業	
医療用医薬品概況(連結)②	3
ジェネリック医薬品 発売年度別売上推移	
医療用医薬品 薬効別売上構成推移	
財務状況の概略(連結)①	4
貸借対照表概略	
1株あたり情報	
財務状況の概略(連結)②	5
キャッシュ・フロー計算書	
設備投資等	
2018年3月期 連結業績予想①	6
連結損益計算書概要	
2018年3月期 連結業績予想②	7
医療用医薬品 主要品目	
ジェネリック医薬品事業	
2018年3月期 連結業績予想③	8
1株あたり情報	
設備投資等	



# 連結損益計算書概要

※1 2017年1月開示値  
 ※2 返品調整引当金などの影響を差し引いております。

## ■損益計算書概要

(百万円)

	2016年3月期		2017年3月期			2017年3月期業績予想		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率	金額 <sup>※1</sup>	構成比	達成率
売上高	35,602	100.0%	35,689	100.0%	+0.2%	35,500	100.0%	100.5%
医薬品事業	34,509	96.9%	34,551	96.8%	+0.1%	—	—	—
その他	1,092	3.1%	1,137	3.2%	+4.2%	—	—	—
売上原価 <sup>※2</sup>	18,803	52.8%	19,449	54.5%	+3.4%	—	—	—
販管費	13,653	38.3%	13,403	37.6%	△ 1.8%	—	—	—
内、研究開発費	1,889	5.3%	1,984	5.6%	+5.0%	2,200	6.2%	90.2%
営業利益	3,145	8.8%	2,836	7.9%	△ 9.8%	2,800	7.9%	101.3%
経常利益	2,945	8.3%	2,849	8.0%	△ 3.3%	2,700	7.6%	105.5%
税引前当期純利益	2,945	8.3%	2,849	8.0%	△ 3.3%	—	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,961	5.5%	2,054	5.8%	+4.7%	1,850	5.2%	111.0%

## Highlights

### ● 売上高について

本年度の診療報酬改定における外来後発医薬品使用体制加算の新設や一般名処方加算の見直し等の新たなジェネリック医薬品使用促進策は、徐々にその効果を感じられるようになってきているものの、前年度ほどの市場の勢いは感じられませんでした。また、薬価改定による単価引き下げに加え、オーソライズドジェネリック医薬品の台頭などにより市場競争は激しさを増していることなどの影響から、ジェネリック医薬品の自社販売売上は前年同期比+1.5%の増収となりました。同業他社向けの導出売上については、薬価改定の影響に加え、市場環境の厳しさから一部の取引先で取扱品目数を減らしたことが影響し、輸出とあわせて同△13.4%の減収となり、ジェネリック医薬品売上高は29,204百万円(同+0.6%増収)となりました。主力品については、薬価改定やジェネリック医薬品への置換による影響を受け、同△20.9%の減収となり、医薬品事業の売上高は31,513百万円(同△1.3%減収)となりました。以上の結果、その他セグメントを含めた連結売上高は、前年同期並みの35,689百万円(同+0.2%増収)となりました。

### ● 利益について

ジェネリック医薬品の市況は、本年度の診療報酬改定に伴う薬価改定の影響により伸びが鈍化しており、当社においても数量ベースでは伸びたものの売上は前年同期を維持するにとどまりました。費用面では、原薬コストや仕入価格低減の取り組みで、薬価改定があつたにもかかわらず原価率上昇を前年同期比+1.7ポイントに抑制できたことに加え、販売管理費についても、効率使用と適正化に努めたことやジェネリック医薬品に関する研究開発費の効率的運用などにより販管費率が同△0.7ポイント低下しました。以上の結果から、営業利益は前年同期比△9.8%減益の2,836百万円となりました。

# 医療用医薬品概況(連結)①

※1 2017年1月開示値

※2 当社グループで製造販売承認を有する品目の他メーカー向け売上

※3 他メーカーからの受託製造による売上

## ■医療用医薬品 主要品目の状況

(百万円)

	2016年3月期		2017年3月期			(予想) <sup>※1</sup>	達成率
	金額	構成比	金額	構成比	増減率		
医療用医薬品(荷離)	31,937	100.0%	31,513	100.0%	△ 1.3%	31,520	100.0%
ジェネリック医薬品(荷離)	29,016	90.9%	29,204	92.7%	+0.6%	29,230	99.9%
内、自社販売	27,404		27,808		+1.5%	27,840	99.9%
内、導出 <sup>※2</sup> ・輸出	1,612		1,395		△ 13.4%	1,390	100.4%
アムロジピン	3,159		2,865		△ 9.3%	2,890	99.2%
ランソプラゾール	2,182		2,279		+4.4%	2,310	98.7%
ドネペジル	1,712		1,642		△ 4.1%	1,670	98.3%
ラベプラゾール	1,737		1,586		△ 8.7%	1,610	98.6%
リマプロストアルファデクス	1,487		1,469		△ 1.2%	1,480	99.3%
プラバスタチン	1,260		1,173		△ 6.9%	1,180	99.4%
ボグリボース	1,004		957		△ 4.6%	960	99.8%
その他	16,471		17,229		+4.6%	17,130	100.6%
主力品(荷離)	2,920	9.1%	2,308	7.3%	△ 20.9%	2,290	100.8%
ウラリット	1,723		1,409		△ 18.2%	1,390	101.4%
ソレトン	928		679		△ 26.8%	670	101.5%
カルバン	268		219		△ 18.3%	230	95.4%

## ■ジェネリック医薬品事業

(百万円)

	2016年3月期		2017年3月期			(予想) <sup>※1</sup>	達成率
	金額	構成比	金額	構成比	増減率		
ジェネリック医薬品事業	30,243	100.0%	30,445	100.0%	+0.7%	30,510	99.8%
ジェネリック医薬品(荷離)	29,016	95.9%	29,204	95.9%	+0.6%	29,230	99.9%
受託 <sup>※3</sup>	1,226	4.1%	1,240	4.1%	+1.2%	1,280	96.9%



## 医療用医薬品概況(連結) ②

### ■ジェネリック医薬品 発売年度別売上推移

(百万円)

	2016年3月期		2017年3月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
2010年3月期以前	17,848	61.5%	17,054	58.4%	△ 4.4%
2011年3月期	2,617	9.0%	2,432	8.3%	△ 7.1%
2012年3月期	2,331	8.0%	2,348	8.0%	+0.7%
2013年3月期	1,513	5.2%	1,484	5.1%	△ 1.9%
2014年3月期	2,761	9.5%	2,917	10.0%	+5.6%
2015年3月期	1,454	5.0%	1,746	6.0%	+20.1%
2016年3月期	490	1.7%	1,001	3.4%	+104.2%
2017年3月期	—	—	219	0.8%	—
<b>合計</b>	<b>29,016</b>	<b>100.0%</b>	<b>29,204</b>	<b>100.0%</b>	<b>+0.6%</b>

### ■医療用医薬品 薬効別売上構成比

	2016年3月期	2017年3月期
循環器官用薬及び呼吸器官用薬	31.5%	30.9%
消化器官用薬	19.4%	19.6%
代謝性医薬品	16.1%	16.4%
神経系及び感覚器官用薬	10.8%	9.9%
病原生物用薬	7.0%	6.5%
腫瘍用薬	2.4%	3.2%
その他の医薬品	12.8%	13.5%

# 財務状況の概略(連結)①

## ■貸借対照表概略

(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	
	3月末	3月末	増減
<b>総資産</b>	<b>43,644</b>	<b>47,002</b>	<b>+3,358</b>
ROA(総資産経常利益率)	6.9%	6.3%	△ 0.6P
<b>純資産</b>	<b>16,041</b>	<b>17,355</b>	<b>+1,313</b>
自己資本	16,033	17,346	+1,312
自己資本比率	36.7%	36.9%	+0.2P
ROE(自己資本当期純利益率)	12.4%	12.3%	△ 0.1P
<b>流動資産</b>	<b>27,378</b>	<b>29,009</b>	<b>+1,630</b>
<b>流動負債</b>	<b>15,655</b>	<b>14,939</b>	<b>△ 716</b>
流動比率(倍)	1.75	1.94	+0.19P

## ■1株あたり情報

(円)

	2016年3月期	2017年3月期		通期(予想)
	金額 <sup>※1</sup>	金額	増減	
1株あたり当期純利益	499.12	530.02	+30.90	470.77
1株あたり純資産	4,099.74	4,548.80	+449.06	—
1株あたり配当金	100.00	100.00	—	100.00
連結配当性向	20.0%	18.9%	—	21.2%

### ※1 2016年3月期の1株あたり情報について

当社は2016年10月1日に普通株式10株につき1株の割合での株式併合を実施したため、この表では2016年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、各1株当たりのデータを算定しております。



## 財務状況の概略(連結)②

### ■ キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,450	2,737
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 151	△ 2,504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 935	787
現金及び現金同等物の当期末残高	7,135	8,084
フリー・キャッシュ・フロー	2,299	232

### ■ 設備投資等

(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期			
	金額	金額	増減率	通期(予想)	費消率
設備投資額	1,172	2,928	+149.8%	2,900	101.0%
減価償却費	1,178	1,112	△ 5.6%	1,250	89.0%

### Highlights

#### ● 設備投資について

近年のジェネリック医薬品の需要拡大に対応するため、日本薬品工業株式会社つくば工場3号棟において設備の追加実装に約10億円、日本ケミファベトナムの工場建設に約16億円の投資を行っており、当期の設備等額は前年同期比約2.5倍の2,928百万円となっております。

# 2018年3月期 連結業績予想①

## ■ 損益計算書概要

(百万円)

	2017年3月期		2018年3月期(予想)		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
<b>売上高</b>	<b>35,689</b>	<b>100.0%</b>	<b>38,000</b>	<b>100.0%</b>	<b>+6.5%</b>
医薬品事業	34,551	96.8%	—	—	—
その他	1,137	3.2%	—	—	—
売上原価 <sup>※</sup>	19,449	54.5%	—	—	—
販管費	13,403	37.6%	—	—	—
内、研究開発費	1,984	5.6%	2,350	6.2%	+18.4%
<b>営業利益</b>	<b>2,836</b>	<b>7.9%</b>	<b>2,500</b>	<b>6.6%</b>	<b>△ 11.9%</b>
<b>経常利益</b>	<b>2,849</b>	<b>8.0%</b>	<b>2,400</b>	<b>6.3%</b>	<b>△ 15.8%</b>
<b>税引前当期純利益</b>	<b>2,849</b>	<b>8.0%</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,054	5.8%	1,550	4.1%	△ 24.6%

※ 返品調整引当金等などの影響を差し引いております。

## Highlights

### ● 業績予想について

ジェネリック医薬品市場の勢いはこれまでに比べると鈍りつつあるものの、政府の掲げる数量目標や2016年4月に始まった使用促進策が徐々に効果を表していることなどから、ジェネリック医薬品の需要は引き続き拡大すると考えており、2018年3月期の連結売上高は前年同期比+6.5%増収の38,000百万円を見込んでいます。

一方、利益面においてはジェネリック医薬品や自社創薬の開発費が膨らむことに加えて、日本ケミファベトナムの商業生産開始に向けた試作費用や通年分の償却負担が発生することなどから、営業利益は同△11.9%減益の2,500百万円と予想しております。

## 2018年3月期 連結業績予想②

### ■医療用医薬品 主要品目

(百万円)

	2017年3月期		2018年3月期(予想)	
	金額		金額	増減率
医療用医薬品(荷離)	31,513		34,700	+10.1%
ジェネリック医薬品(荷離)	29,204		32,600	+11.6%
内、自社販売	27,808		31,300	+12.6%
内、導出・輸出	1,395		1,300	△ 6.8%
アムロジピン	2,865		3,100	+8.2%
ランソプラゾール	2,279		2,300	+0.9%
ドネペジル	1,642		1,700	+3.5%
ラベプラゾール	1,586		1,700	+7.1%
リマプロスト	1,469		1,500	+2.1%
プラバスタチン	1,173		1,200	+2.3%
ボグリボース	957		950	△ 0.8%
その他	17,229		20,150	+16.9%
主力品(荷離)	2,308		2,100	△ 9.0%
ウラリット	1,409		1,220	△ 13.4%
ソレトン	679		670	△ 1.5%
カルバン	219		210	△ 4.3%

### ■ジェネリック医薬品事業

(百万円)

	2017年3月期		2018年3月期(予想)	
	金額		金額	増減率
ジェネリック医薬品事業	30,445		34,000	+11.7%
ジェネリック医薬品(荷離)	29,204		32,600	+11.6%
受託	1,240		1,400	+12.9%



# 2018年3月期 連結業績予想③

## ■1株あたり情報

	2017年3月期	2018年3月期(予想)	
			増減率
1株あたり当期純利益 (円)	530.02	399.89	△ 24.6%
1株あたり純資産 (円)	4,548.80	—	—
1株あたり配当金 (円)	100.00	100.00	—
連結配当性向	18.9%	25.0%	—

## ■設備投資等

(百万円)

	2017年3月期	2018年3月期(予想)	
			増減
設備投資額	2,928	1,550	△ 1,378
減価償却費	1,112	1,350	+237

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 本資料に関するお問い合わせ先

日本ケミファ株式会社 広報室

電話 03-3863-1211(代表)

E-mail [IR@chemiphar.co.jp](mailto:IR@chemiphar.co.jp)